



# 議会だより

## たまかわ

No.155

平成31年  
4月18日

### 3月定例会



## 卒業生へエールを

～須釜中学校の卒業式(3月13日)より～

### 主な内容

旅立ちの春 .....	2
3月定例会のあらまし .....	3
平成31年度一般会計予算 .....	7
審議議案 .....	12
村政ここがききたい .....	13
常任委員会について .....	17
村民の声 .....	18





泉中学校(3月13日)



玉川第一小(3月22日)



須釜小学校 (3月22日)



クックの森(3月19日)



須釜中学校 (3月13日)

# 旅立ちの春

卒業式・卒園式風景

# 各条例及び、平成30年度一般会計補正予算を可決

## あらまし

玉川村議会3月定例会は3月8日から15日までの8日間の会期で開催されました。

村長の31年度施政方針では、「第6次振興計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標のもと、事業の評価・検証を行いながら、業務の改善に努め、目標の実現を目指すことの表明がありました。

今定例会では、条例制定や補正予算、新年度予算などの議案21件、規約締結協議1件、人事案件1件、陳情1件、議員発議1件を審議しました。

また、一般質問には4名の議員が登壇し、村執行部の考えを質しました。

### 玉川村小規模企業振興基本条例の制定について

村内の小規模企業の振興を図るため、村の振興施策の基本理念等を定める条例が制定された。

#### 〔質疑〕

**塩澤議員** この条例の

予算上の措置はどのようなものがあるのか。

**産業振興課長** この条例

に基づいて新たな予算の措置はない。

**小林議員** この効果は、望めるのか。

**産業振興課長** これから細かい事業を行えば、効果が望めると思う。

**小林議員** 村内に小規模企業は何社あるのか。

**産業振興課長** 30年3月31日現在298社ある。

**小林議員** 村民の理解を深めるとはどのようにしていくのか。

**産業振興課長** 計画ができれば村民に周知して

く。

**小林議員** 「小規模企業者は商工会の加入に努める」は、この条例の条件か。

**産業振興課長** 商工会員でなくても恩恵になると思う。

**小林議員** 必要な財政上の措置を講ずるとは、どのような施策を実施するのか。

**産業振興課長** 今後、商工会と計画を共に作成して行く。細かい部分を検討して実施していく。

**小林議員** 村の責務とか、努めていくとか、後ろ向きだがどうか。

**産業振興課長** 県、商工会からの要請で作成している。

### 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

**管理職員の特別勤務手当が設けられた。**

#### 〔質疑〕

**塩澤議員** 具体的に今までのどのような作業があったか。

**総務課長** 災害時の対応、選挙のための出勤等。

### 玉川村消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例

**団員の年齢要件の上限が撤廃された。**

#### 〔質疑〕

**大和田議員** 改正の目的について。

**住民課長** 団員確保が一番の目的で、年齢の上限を外すことにより、経費豊かな団員の確保、及び消防力の強化になる。

**大和田議員** 現在、住所だけでなく、この要件を





団員確保が課題

満たさない団員がいるのか。  
**住民課長** 住所の要件で満たさない団員が数名いる。  
**大和田議員** 「45才未満」を削除することは、年齢の高い団員が発生するのでは。  
**住民課長** 他の町村の条例を参考にし、高齢になれば体力、判断が鈍り、各分団において考慮されるものと思いい、上限は決めないこととした。

**大和田議員** 年齢は分団に任せる、条例にない部分は村長に一任することだが、本団で一線を引くべきでは。  
**住民課長** 幹部会で検討する。  
**大和田議員** 改正することによって該当しなくなる団員はいるのか。  
**住民課長** 特に影響はない。  
**大和田議員** 住所、勤務地が変わった場合、問題ないか。

**住民課長** 条例の要件を満たさない場合、消防団の資格を失うことになる。  
**小林議員** 団員不足は何名で行政区ごとの不足は。  
**住民課長** 定数305名のところ、現在286名で19名不足。行政区ごとの不足数は資料が無いので後で報告する。  
**塩澤議員** 条例で年齢を決めないのは、不完全な条例であり、年齢は決めるべきでは。  
**住民課長** 幹部会で決定したことで、運用のこととは幹部会で検討する。  
**小針議員** 結婚して村外に移住するケースがある。それでも消防団に入っている団員がいる。この条例により団員が減ることにならないか。  
**住民課長** 条例の要件を満たさない場合は退団となる。  
**渡辺議員** 結婚して村外に住めば退団となるのか。

か。  
**住民課長** 勤務地が村内であれば消防団としてとどまれる。  
**大和田議員** いろんな質問があるということ、中身の検討が必要では。  
**村長** 団員不足をなんとかしようとして幹部会で検討してきた。団員を増やすためのものであり、幹部会で決定したことである。

**例** **災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例**

**災害弔慰金等に関する法律及び同法律施行令の一部改正に伴うもの。**

**大和田議員** 保証人を削除した理由は。

**〔質疑〕**

**健康福祉課長** 法律の改正によるもの。

**玉川村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**

**職員について専門職大学の前期課程を修了した者を加える。**

**〔質疑〕**

**小針議員** この条例改正に伴い、現在勤務され



泉放課後児童クラブ



ている職員に問題はないか。

**教育課長** 現在、勤務されている職員には問題がない。

平成30年度  
玉川村会計  
補正予算

歳入歳出それぞれ  
2億1,996万6千円を減額し、予算の総額を35億9,275万5千円とするもの。

〔質 疑〕

**大和田議員** ふるさと

納税寄附金925万円で歳出の報償費70万4千円は、通常寄附金の30%程度だが、少ない理由は、

**総務課長** 報償費の70

万4千円は業者への使用料と委託料。返礼品に桃を希望された方には、夏に発送するため、その時点で計上するため。

**小林議員** 不動産売却収入の28万7千円は、どこの地目で、面積m当たりの単価は。

**総務課長** 竜崎地区の村有地の一部を売却したもので、宅地で面積49.66㎡。単価は5千800円。

**小林議員** 給食センター実施設計委託料▲788万4千円は9月定例議会において1,404万円を計上したが、減額が大きいのが過大計上だったのではないか。

**教育課長** 見積りを取って計上したが、入札による結果である。

**小林議員** 地質調査委託料176万2千円は、以前は180万1千円と金額が違つ理由は。



給食センターの地質調査場所

**教育課長** 地質調査場所の変更による。

**小林議員** 地質調査の場所が変わつたとのことだが、2回調査したのか。

**教育課長** 地質調査は1回のみ。

**小林議員** 二重投資になるのではないか。ダンピングがあつたのでは。

**教育課長** 二重投資はしてないし、ダンピングがあつたとは思わない。

**石井議員** 給食センター実施設計委託料▲788万4千円の設計の会社は。実施設計は、いつ

議員に説明するのか。

**教育課長** 設計会社は有限会社溝井宇一建築事務所で、設計の詳細は6月定例議会できると思う。

**車田議員** 教員住宅等使用料▲11万9千円で教員住宅は、どこに何戸あるのか。

**教育課長** 小高に2戸、須釜に3戸あり、小高1戸と須釜の2戸に入居しており、2戸が空きのため減額となった。

**塩澤議員** 住宅使用料▲240万円はなぜか。

**地域整備課長** 単身入居者が増えたが、世帯入居者が減り、退去の際、リフォームをすると3ヶ月入居できないことがあり、減額となった。

**塩澤議員** 米の全袋検査推進事業補助金▲407万円、たまかわの翼個人負担金▲825万6千円の減額の理由は。

**産業振興課長** 米の検査

実績が少なかつたため。たまかわの翼個人負担金は、当初予算では、負担金を村に入れてと考えていたが、負担金を入れることは旅行業法違反になるため、業者に入れて費用に充てることにしたため。

**塩澤議員** 個別施設計画策定業務委託料▲236万5千円の詳細な説明を。



空き状態の教員住宅



修繕予定の玉川村ふれあいセンター

**総務課長** ふれあいセンターの入札の結果で減額となった。

**塩澤議員** 村民の翼事業業務委託料▲820万円

の理由は、個人負担金を差し引いての支出のため。

**産業振興課長** 児童手当▲343万5千円の理由は、

**塩澤議員** 健康福祉課長 額の決定による。

**健康福祉課長** 浄化槽設置整備事業補助金▲654

万3千円の理由は、当初、浄化槽20基を予定していたが、4基だけの対応だったため。

**塩澤議員** 健康診断委託料▲374万8千円、健康管理システムデータ移行業務委託料▲206万1千円の理由は、業務の確定によるもの。健康管理システムデータ移行業務委託料は業者が変更になり入札の結果。

**地域整備課長** 登記委託料▲280万円、木造住宅耐震改修事業補助金▲200万円の理由は、登記委託料は、地縁団体で共有名義、各行政区で持っている共有名義分を登記が難しい

とのことで、地縁団体設立からの所有権移転ということで行った結果、登記委託料の減額になった。木造住宅耐震改修事業補助金は要望がなかったため。

**塩澤議員** 道路維持費の原料費▲300万円の理由は、現道舗装は区で終了して必要なくなったのか。

**地域整備課長** 4行政区においては満額実施。そ



4行政区において満額実施の現道舗装



階段壁の汚れが目立つ須釜公民館

のほか6行政区においては一部以外実施していないので減額となった。

**塩澤議員** 部活動指導報酬▲64万2千円の理由は、

**教育課長** 泉中学校の外部からのバレーボール部コーチができないとのことで減額となった。

**塩澤議員** 須釜公民館改修工事▲67万4千円は、階段の壁が汚れているので、減額しないで修繕したら良いのでは。

**公民館長** 業者入札により、見積りより減額になった。階段壁のクロスが汚いとのことは、31年度予算にて現場を確認の上、検討する。



平成31年度

# 一般会計予算審議

40億円の予算について総括的な質疑が行われました。

### 【主要事業】

- ①皆で支えあう福祉の村づくり …… 9億8,488万円  
・ふれあいセンター改修事業 (3,193万6千円) など
- ②環境にやさしい安全・便利な村づくり …… 9億5,083万円  
・社会資本整備総合交付金事業 (1億4,200万円)
- ③活力のある村づくり …… 5億156万円  
・森林再生事業 (1億5,500万円)
- ④人を育む村づくり …… 3億2,918万円  
・中学校統合事業 (4,916万1千円)
- ⑤交流と協働の村づくり …… 1億7,722万円  
・コミュニティ助成事業 (250万円)



歳入の部

### 財源の確保は

大和田議員

問 森林環境譲与税の  
中身は。

産業振興課長

環境

による。

税務課長

客体の増

問 村税増の理由は。

塩澤議員

具体的な使途は補正予算  
に計上する。

するか計画を策定する。

定。村全体の森林をどう

ばかりなので金額は未

31年2月に閣議決定した

割、市町村へ8割交付。

年度より間伐等の森林整

備に使われる。平成31年

度より適用され、県へ2

問 住宅使用料が減額  
予算の理由は。

地域整備課長

住宅



歳出の部

### 無駄な使途はな いか吟味

小林議員

乙字ヶ滝駐車場、地  
権者との合意は

問 乙字ヶ滝駐車場借  
地料68万円。借地の合意

は。金額と面積、何年契  
約か。

産業振興課長

面積

1, 279㎡、18万円。

年間を通し、入居者を募  
集。原因を究明し、空き  
部屋解消に努める。

新しい場所は8筆、2,073㎡、50万円。単価は評価額が異なる。契約は1年更新で、税の免除はない。正式には議会で議決後に説明し、お願いする。

**問** ふれあいセンターの実施設委託料396万円、ふれあいセンター改修工事2,797万6千円の必要性と内容は。

**健康福祉課長** 経年劣化による内部、外部の修繕工事である。起債対象。



1年更新の乙字ケ滝新駐車場



子育て世代住宅予定地

**問** 工事請負費、村道維持補修工事、1,435万5千円の内容は。

**地域整備課長** 平成24年川辺区からの請願。救急車両の通行が厳しいところ。年次計画で狭い場所を改修していく。

**石井議員** キッチンカーとトレーラーハウスは無駄

**問** キッチンカー3台のリース料、1,452

万9千円とトレーラーハウス、710万円はどこに貸すのか。運営管理は。

**総務課長** キッチンカーは新しく創業したい人に貸し出す。トレーラーハウスは四辻地区に置く。村は運営管理には干渉しない。

**問** 測量業務委託料238万4千円は。子育て世代住宅予定地の旧竜崎分校跡地について地元には説明がない。

**総務課長** 議会で議決後に、新年度に説明。

**問** 測量が入ったのは何のためか。

**総務課長** 村で測量は委託していない。

**問** 日華友好協会補助金40万円は毎年補助が必要か。

**産業振興課長** 台湾との友好都市30周年。今年台湾鹿谷郷より来村予定。レセプション費用を補足するもの。



統合中学校へのアクセス道路

**小針議員** 中16号線 統合中学校へのアクセス道路、村独自の資金で進めるべき

**問** 道路新設改良費、委託料5,100万円、工事請負費8,100万円の場合の確認と項目ごとの予算は。中16号線は中学校のアクセスになる。独自の資金でやるべき。

**地域整備課長** 中16号線は3,000万円。計4路線で国が54%負担。残りは村の起債。国に要望しながら進める。独自の工事は財源上厳しい。

**問** 旧四辻分校改修設計業務委託料4,482万5千円、設計料10%とすると建物改修は4億くらいになるのか。

**総務課長** 10%の区切りはない。崖地の対応を含む。建物については、まだわからない。

**問** 農業振興地域整備計画策定業務委託料300万円はどのように進めるのか。

**産業振興課長** アンケートの調査の集積、分析、本文の素案の策定費。年度内策定は厳しい。

**問** 中地区国道沿い農振地区の見直しは。

**産業振興課長** 除外は難しい。具体的計画があるところが先。





エアコンが更新されるこぶしの里

**問** 株式会社こぶしの里のエアコン445万8千円。村の予算投入はなぜか。

**産業振興課長** 施設は村のもので修繕費は村、管理はこぶしの里。エアコンは22年経過し、修繕は不可能。

**問** 使用料は貰っているか。

**産業振興課長** 徴収していない。光熱費等はこぶしの里で負担。

**問** 特産品等風評被害払拭事業委託料78万7千円。こぶしの里は株式会社、村の予算投入はなぜか。

**産業振興課長** 原子力災害対策事業。東京物産展等で村の特産品風評被害の払拭を図るのが目的。

**問** 農業次世代人材投資事業補助金225万円。50代で就農する人もいる。年齢制限とその見直しは。

**産業振興課長** 40才未満。要綱は県のものである。

**問** 多面的機能支払事業交付金2,550万2千円の内容は。

**産業振興課長** 区により名称は異なる。農地の維持、道水路の維持、現道舗装等。20年やっている事業。区長が代表で面積に応じて交付される。平成30年度が最後で31年度より新しくなる。



有効利用されている農産物加工施設

**車田議員**  
**加工施設独立採算制の考えは**

**問** 加工施設管理者賃金、727万7千円の内容は。

**産業振興課長** 施設長、事務主任、現場の臨時職員の賃金。

**問** 道の駅管理業務委託料250万円の内容は。毎年恒常的に発生するののか。

**産業振興課長** 道の駅の管理、水道・浄化槽

ほか費用全般で、例年この金額で計上。

**問** 農産物加工施設備品購入費73万7千円は。

**産業振興課長** 包丁まな板の殺菌庫、ハルパーブラシ、シール印刷プリンター。

**問** 独立採算制の考えは。

**産業振興課長** 加工施設は村の施設。施設を利用した農家の収入増を図るのが目的。

**塩澤議員**  
**旧四辻分校改修地区民の賛同は**

**問** 地方創生事業の旧四辻分校改修設計、建物の改修費は。

**総務課長** 未定。国へ事業の申請中で31年度に国より通知が来る。

**問** 地区民との摩擦は心配ないか。

**総務課長** 賛成は得られている。地元住民と協議してやっていく。

**問** 「未来ファクトリー」赤字のおそれは。

**総務課長** ふるさと納税返礼品の扱い。地元の人に参加してもらおう。

**問** 楽天が入る話は。

**総務課長** 事業の展開で交渉していく。

**問** 半永久的に村が関与していくのか。

**総務課長** 村はお手伝い。経営には入らない。地方創生と辺地債で



改修予定の旧四辻分校

事業を実施。

**問** 正職員1名減。臨時職員は各課ごと、全体では何名か。

**総務課長** 全体分は把握していない。後で報告。

**問** 雇用契約書は適正か。

**総務課長** 労働基準法に基づき通知している。

**問** 屋内遊び場は運動不足解消という所期の目的は達成した。利用者の9割が村外。村内利用者は1割のみ。運営を空港ビルに任せてはどうか。

**健康福祉課長** 将来

はお願いするかもしれないが現状は今のまま。

**問** 備品と消耗品の違いは。

**教育課長** 消耗品は短期間使用の紙類。備品は長期間使用の一輪車等。

**問** 道路補修員兼運転手賃金と道路維持委託料

の違いは。

**地域整備課長**

道路補修員は穴埋めや枝払いなど軽微なもので、道路維持委託料は重機を伴うもの。

**問** 村民グラウンド管理委託料181万3千円と村民グラウンド整備業務委託料117万8千円の違いは。

**公民館長** グラウンドとゲートボール場等の管理はNPO元気スポーツクラブへ委託。グラウンド



整備されている村民グラウンドの周り

の周りは業者に委託し、修繕や側溝の清掃をしている。

**田子議員**

**問** 農村文明創生日本塾会費3万円の内容は。

**産業振興課長** 全国の中山間地農村の町村等で、今後の農村文明を考えていくもの。フォーラムの開催で情報を得ている。

**大和田議員**

**中学校閉校記念事業はどのような組織で検討するのか**

**問** 閉校記念事業はどのような組織で検討するのか。

**教育長** 閉校記念事業として2案が考えられる。教育委員会で委員会を組織し記念式典を行うものと、各校でPTAを中心に閉校記念実行委員会を組織して行なうも

の。

**問** 旧四辻分校や川辺小の例に倣い、PTAだけでなく関係者を広げて進める考えは。

**教育長** PTAを中心とし、広く地区民・同窓会も含めた委員会を組織し、総務部会で指導助言をしていく。

**問** 区より依頼されたもので、31年度に予定した件数と予算は。

**地域整備課長** 道路



閉校予定の須釜中学校

4路線の調査設計料と蒜生鬼測線の実施設計料である。

**問** さるなしウォークイベント354万8千円。今年はさるなしサミットがない。摘み取り体験で現地まで行けるコースを考えているか。

**公民館長** 9月24日開催予定。500人の参加が目標。摘み取り大会は好評だった。今年はこれを拡大し、村のバスを



利用したい。健康づくりのため運動と食も併せて、親子で参加しやすくする。



みんなで歩いたさるなしウォーク

討論

反対

**石井議員** トレーラーハウスやキッチンカーは、村の厳しい財政下で誰が借りるかもわからないようなものに税金を

使うことは理解できないし、納得できないので反対する。

賛成

**大和田議員** 新年度の予算は各種事業展開で住民福祉向上に可決が必要なので賛成する。地方創生推進事業については慎重に進めてほしい。事業展開次第では、随時議会に説明報告を求める。旧四辻分校跡地経費節減のため、辺地債が活用できる。

平成31年度農業集落排水事業特別会計予算について

**小林議員** **問** 農業集落排水費、委託料7,614万円。工事請負費3億1,320万円ほどの地区で、規



集落排水処理施設建設用地

模と構造は。

地域整備課長

規模

と構造はこれからの設計業務となり未確定。地区は住宅密集地から進める。管路の長さはやってみないと分からないが、概算で3kmくらいか。

**問** 委託料は竜崎・川辺を参考にできないか。

地域整備課長

処理

方法が異なる。竜崎、川辺の資料が手元がないのでご理解願いたい。

監査委員の選任に同意



圓谷 信幸氏 (川辺)

任期

2019年4月26日から  
2023年4月25日までの4年間

須藤議長 自治功労者表彰受賞

2月6日に開催された、全国町村議会議長会第70回定期総会において、当村の須藤利夫議長が、議員在職15年の自治功労者表彰を受賞しました。



大和田副議長より賞状を受け取る須藤議長(左)

# 玉川村議会 ■ 3月定例会 ■

**審議議案と各議員の賛否**

○は賛成、×は反対、提は提出者、欠は欠席 須藤議長は採決に加わらないため空欄  
全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略します。

議案番号	議案名	採決	小針	石井	車田	渡邊	塩澤	小林	飯島	田子	西川	三瓶	大和田	須藤	
議案第1号	玉川村小規模企業振興基本条例の制定について	可決	3ページに掲載												
議案第2号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	3ページに掲載												
議案第3号	玉川村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決	委任条項を追加するもの												
議案第4号	玉川村消防団設置等に関する条例の一部改正について	可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	玉川村消防団消防屯所設置条例の一部改正について	可決	吉分団消防屯所を追加するもの												
議案第6号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	可決	4ページに掲載												
議案第7号	玉川村立地企業従業員用住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	入居の申請等を改正するもの												
議案第8号	玉川村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第9号	玉川村公の施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第10号	平成30年度玉川村一般会計補正予算(第4号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第11号	平成30年度玉川村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第12号	平成30年度玉川村介護保険特別会計補正予算(第4号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第13号	平成30年度玉川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第14号	平成30年度玉川村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第15号	平成30年度玉川村上水道事業会計補正予算(第3号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		
議案第16号	平成31年度玉川村一般会計予算について	可決	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○		
議案第17号	平成31年度玉川村国民健康保険特別会計予算について	可決	予算総額は7億4,807万5千円												
議案第18号	平成31年度玉川村介護保険特別会計予算について	可決	予算総額は6億652万1千円												
議案第19号	平成31年度玉川村後期高齢者医療特別会計予算について	可決	予算総額は5,708万1千円												
議案第20号	平成31年度玉川村農業集落排水事業特別会計予算について	可決	11ページに掲載												
議案第21号	平成31年度玉川村上水道事業会計予算について	可決	収益的収支は2億1,134万7千円												
議案第22号	須賀川市と玉川村との一般旅券の申請受理及び交付等に関する事務の委託に関する規約の締結に関する協議について	可決	一般旅券申請事務を須賀川市へ委託する												
議案第23号	玉川村監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	11ページに掲載												
陳情第4号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情	採択	最低賃金の相応の引き上げを求めるもの												
発議第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出	可決	意見書を厚生労働大臣ほかに提出												

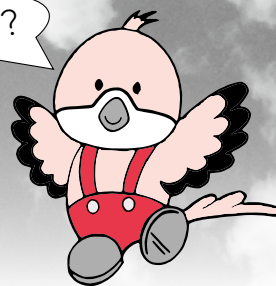
※読みやすくするため、議案名を一部省略しています。

**議会を傍聴しませんか** 3月定例会の傍聴人数21人(平成31年累計傍聴人数21人)  
**次回の定例会6月中旬を予定**



# 村政 ここがききたい

村の答えは？



一般質問：議員が村長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて、説明、報告を求めること



飯島三郎 議員

平成32年度(2020年)4月から統合による新しい制服が決定された。12月定例議会の中で一般質問があったが、再度私から質問させていた

### Q新校名玉川中学校の制服について

### A無償支給は考えていない

だく。

**問** 二年生、三年生についてまた、全生徒について、制服は無償支給か、保護者負担か。

**答** 二年生、三年生については、これまで着用している制服を卒業まで着用していただくこととしており、無償で支給することは考えていない。

**問** 制服のほかに着用するジャージなどはどうするのか。保護者負担にすべきではないと思うが。

**答** 平成27年玉川第一小学校と川辺小学校が統合した際に無償支給した経緯があり、保護者の負担軽減の観点から、新しい中学校の開校時の2年生及び3年生に対し、村が無償で支給。そのほか5種類の対外試合用ユニホームについて、村で新たに購入する。

**問** 合唱コンクールや修学旅行には支障はないか。  
**答** 支障はない。



玉川中の制服



泉中の制服



須釜中の制服

3種類の制服が混合する統合中の制服

一般質問

**問** 去る2月2日に中地区において、小屋の火災が発生した。幸い近くの防火水槽及び、中村池からの水の供給が敏速に行われたため、住宅への延焼はなく消火されたが、初期消火の基本である消火栓からの消火がホース



小針竹千代 議員

## Q消火栓点検は A実践に近い点検を



修理された消火栓

と接続ができず、消火栓を使用できなかった。更に消火栓の水を止めることができず、一晩中出たままになってしまった。消火栓とホースが接続できなかった原因は。

**答** 消火栓の放水口を覆うキャップを外した際に、消防ホースを受け止める金具がキャップと一緒に外れてしまい、ホースのカップリングが掛からず装着できなかった。  
**問** 水が止まらなかった原因は。  
**答** 消火栓の開閉栓が、何らかの原因で回らなく

なったため。  
**問** 消火栓の耐用年数は。  
**答** 耐用年数は、一律に設けられておらず、気候的要因やメンテナンスの状況により異なる。  
**問** この消火栓に入った分団の確認を取って、詳細の確認をとったか。  
**答** 現場にいた村職員より報告を受け、分団の確認は取っていない。  
**問** 水が止まらなかった原因を追究しないで、新しい消火栓と交換したがそれでいいのか。  
**答** 原因究明と点検の在り方について検討する。  
**問** 他の分団でも消火栓の点検を実施したら水が止まらなくなったと聞か、実際にあったのか。  
**答** 実際に岩法寺地区であり、現在修繕工事を行っている。  
**問** この消火栓は、いつ設置したもので、何基設置したのか。

**問** 中地区の中池より下池に水漏れしている箇所

## Qため池の点検は A実施する

置したのか。  
**答** 消火栓台帳があるが、それには場所や管の径等の記載はあるが年月の記載はされていない。  
**問** 点検を実施して不備のあるものを交換する考えは。  
**答** 計画的に予算を確保して対応する。  
**問** 水郡線西側の消火栓設置の考えは。  
**答** 集排事業の際に検討する。

があり、各行政区のため池においても、このようないか点検を実施すべきと考えるが、どうか伺う。  
**答** 今年度も、ため池緊急一斉点検を実施した。中区長に確認したところ、昨年秋に中池洪水吐から下池に流れる水路下流の空石積みの側壁部分から水が出ているとのこと、中区長と連絡調整を図り点検、確認等を実施する。各行政区においても、連絡を密にしながらか点検等していく。



水漏れがある中地区のため池





塩澤重男 議員

# Q人口減少対策は A定住対策・子育て 対策を推進



新築が進む住宅分譲地

**問** 平成31年度人口7,000人を目標値としたが、現在6,600人をきる状況。目標値は実現可能か。

**答** 死亡者の増加と出生数の減少で非常に厳しい。行政のみでは止めることのできない社会現象。

**問** 移住・定住対策の効果は出ていると思う。現在までの実績と目標値は実現可能か。

**答** 目標値の達成は可能。定住促進補助事業の利用世帯の目標値85世帯に対し、76世帯の利用。村外からの移住者100人に対し80人が転入。村内定住者50人に対し

231人の成果を得た。

**問** 人口減少が進んだ場合、どのような影響が出るか。

**答** 歳入が減る。子育て住宅などの事業を進め、選ばれる村づくりに努める。

**問** 子育て支援事業は成果が出ていると思う。子育て世代からの要望は何か。

**答** 遊び場や公園が欲しい。

**問** 未婚者対策は村の人口維持に大変重要と思う。新たな未婚者対策は何か。

**答** 石川コンや結婚相談所会議を通じ、新事業を検討。マッチングまでは行くが、結婚まで進展しない。

**問** 20代から50代までの男女別未婚者数は。

**答** 男性773人、女性503人、合計1,276人。

**問** 人口減少が特に多い上位3区は。

**答** 南須釜、次に小高、その次に北須釜。

**問** 5年後の人口推移はどうなるか。

**答** 2020年と2025年の数値で、7,045人から7,044人。年少人口958人から948人へ。生産年齢人口3,994人から3,922人へ。老年人口2,094人から2,204人へ。高齢化率29・7%から31・3%へ

**問** 若者の定住には雇用の場の確保が重要と思う。企業誘致の成果が見えないうり組みは。

**答** 企業立地セミナーへの参加、ふくしま産業復興企業立地補助金、村内企業への支援。

**問** 地元企業への働きかけは。

**答** 企業訪問で依頼している。村内企業では地元からの応募がないと言う。

**問** 少子化により、小学



新築が進む住宅分譲地

校統合も今から検討を進める考えは。

**答** 須釜小で2024年に13名入学する。複式学級編成とならないので検討する考えはない。

**問** 2019年から2023年まで年度ごとの須釜小入学予定者数は。

**答** 2019年17名、以下15名、13名、15名、2023年13名。

一 般 質 問

### Q学校給食費補助は A前向きに考慮する



小林徳清 議員

**問** 子育ては、精神的かつ経済的に多くの費用が発生する。思いやりの村政の一環として、給食費の保護者負担軽減を図る補助の考えはないか。

**答** 多岐にわたる子育て応援施策を実施しており、現在は学校給食費の



楽しくおいしい給食

軽減を図る考えには至っていない。

**問** 無償化、または補助を実施している県内の現状と、石川郡町村の現状は。

**答** 県内59市町村のうち、29市町村は全額また

は一部補助となっている。郡内は2分の1負担が多い。古殿町は無償化になると聞いている。

**問** 当村も今後、補助を実施する考慮の余地は。

**答** 引き続き前向きに検討する。

一般質問

### Q廃校後の須釜中学校跡地は A 4つの利活用の方向性を考えている

**問** 児童生徒の減少から、統合は喫緊の課題である。32年度統合に向けて準備が進行しているが、廃校後の跡地と校舎をどのように活用するのか方向性を伺う。

**答** 庁内検討委員会において、廃校後の利活用方針を策定



利活用が今後の課題

した。基本的には民間への売却、公営による貸借、指定管理者制度等による民間管理運営、公設公営による利用と、4つの方向性を考えている。

**問** 介護施設や連携している玉川大学へ利用を促す等の村政懇談会時の意見をどう思うか。

**答** 諸々の場が出た意見を参考に、4つの方向性となった。





## 今回は、2つの常任委員会について調べてみたよ

常任委員会は2つあって、請願、陳情の審査のほかに次のような仕事もしていたよ!

### 総務産業建設常任委員会ってなあーは？

総務産業建設常任委員会は、総務課、産業振興課、税務課、地域整備課、会計室、選挙管理委員会、監査委員会、農業委員会に関する事務の審査、並びに調査を行う委員会です。

平成30年度は、福島中央家畜保健衛生所を視察のために訪問し、詳しい業務内容や施設内部の説明を受けるなどの調査研究活動を行いました。



総務産業建設常任委員会のようす

### 文教厚生常任委員会ってなあーは？

文教厚生常任委員会は、住民課、健康福祉課、教育委員会に関する事務の審査、並びに調査を行う委員会です。

村民の安心、安全、健康、教育の充実のために、消防屯所、防火水槽の調査や、各学校を訪問して先生方の意見を聞いたりしています。



文教厚生常任委員会のようす

30年は、ひらた清風中を視察したよ。





# 村民の声

Vol.10

今回は、村外より玉川村に移り住まれた方の声をご紹介します。



こいずみ たかゆき  
小泉 貴之さん（川辺）

奥さん、お子さん（4歳、0歳）との4人家族  
前住所：矢吹町

### ●玉川村に住んだきっかけ

職場までの通勤が近く、交通の便も良いので定住することに決めました。

また、定住促進の補助金を受給することができたので、村にはとても感謝しています。

### ●玉川村に住んでみての感想

子供の任意の予防接種（ロタウイルス、おたふく）の助成金があれば、だいぶ助かると思いました。

程よい田舎なので、農道を子供と散歩したり、空港公園に昆虫採集に出かけたりと、のんびり過ごしています。



かげやま じゅん  
影山 純さん（南須釜）

奥さん、お子さん（14歳、12歳、2歳）との5人家族  
前住所：郡山市

### ●玉川村に住んだきっかけ

結婚し、長女が生まれたのをきっかけに、職場にも近い妻の実家の近くに住むことにしました。

### ●玉川村に住んでみての感想

公園、体育館など、いろんな施設があり、子育てしやすい環境だと思います。

今後、中学校が統合になったら、須釜中学校の建物を活用し、子供たちが遊んで学べる施設を作ってもらいたいと思います。



ろうばい  
良い香りの蠟梅

（石井 清勝）

村民の皆様とともに、住みよい村づくりを進めていきたいと思っております。

りません。

多くの課題が山積しています。村執行部と議会、そして村民の皆様との話し合いにより、無駄のない行政運営を進めていかなければ、子供たちが将来にわたって住みたいと思う村にはなりません。

私も議員になって3年が過ぎました。これからは、高齢者問題、農家の跡取り問題、子供たちの減少による学校の統合など、多くの課題が山積しています。

あじがわ